

【循環器内科学分野】（循環器内科）

私たち循環器内科では、狭心症・心筋梗塞・心不全・不整脈・肺高血圧症・心筋症など幅広い心臓の病気に対して最新の高度医療を提供すべく、日夜懸命に診療と研究に従事しています。

また、東北大学病院は、心臓と肺の両方の臓器移植が認定されている全国で3つの医療機関のうちの一つであることから、本院の社会的使命を果たすべく、積極的に東日本各地から重症患者さんを受け入れています。心臓の病気の患者さんは状態が劇的に変化することが多く、一刻を争って対応しなければならない緊急の場合が多いのが特徴です。したがって、夜でも休日でも患者さんの元に駆けつけなければならないことがよくあります。しかし、いったん治療が奏効すると患者さんの状態が劇的に良くなることも多く、そのような意味で大変ダイナミックであり、そしてやり甲斐が感じられる診療科です。

また、明日の医療を担う若手医師の育成も重要な課題と考え、教育も熱心に行っています。循環器専門医としての幅広い知識と技能を持ち、そして患者さんにそれらを提供するに当たっては、態度も優れている有能な医師の育成を目指しています。研究面では、遺伝子レベルの研究から、小動物（マウス・ラット・ウサギ）、大動物（ブタ・イヌ）、臨床研究、大規模臨床疫学研究（東北地方・全国）まで、全てのレベルで研究を行っており、常に世界に真価の問える独創性のある研究を行うことを心がけています。これらを通じて世界に情報発信し、かつ将来のわが国の循環器病学を担う人材を育てることを目指しています。